

建物名称	ウインズタウン神戸みずき台		 ウインズタウン神戸みずき台の現地空撮
所在地	兵庫県神戸市		
施工年	2023 年 11 月造成工事終了 (2024 年現在、随時戸建て建築中)		
構造・構法・規模	土地区画整理事業として造成 開発面積/213,851 m ² 、宅地区画数/589 区画 約 9,000 m ² の生活利便施設用地、コミュニティコテージ(集会所) 開発面積に対して約 25%を里山緑地としての残し、緑に包まれた街づくりを実施		
事業者名	パナソニックホームズ株式会社		
設計者・施工者 (改修業者)	設計(造成工事):株式会社近畿日本コンサルタント 施工(造成工事):株式会社大林組		
増改築・リフォーム の種別	—		
新築・増改築 ・リフォーム のテーマ・特徴	パナソニックホームズが主体で組成した土地区画整理組合による区画整理事業。長距離渡り蝶“アサギマダラ”をモチーフに、幸せを運ぶ青い蝶が飛来する物語をバックグラウンドストーリーとして設定。街の中に蝶の飛来を促す「バタフライガーデン」の設置や里山緑地の保全や活用を通じて、生物多様性に配慮した街づくりを実施。全住戸は、ZEH(NearlyZEHを含む)とし、環境負荷を抑えた快適な住まいを提供。		
採用された 環境共生要素技術	省エネ	・住宅は全戸 ZEH(NearlyZEHを含む)を推進予定。	
	省資源	—	
	親和性	・約 5.2ha に渡る里山部分(住民管理地)を整備することで、自然をより身近に感じられる環境を実現。街の中で最も標高の高い「星空テラス」では、ダイナミックな眺望が広がり、住民専用のテントサイトを配置。自然の地形を生かして散策が楽しめる「トレジャーフォレスト」等を整備。 ・住宅地に関しても緑豊かな美しい街並みが醸成・維持されるように、街並みガイドラインを策定。街並みの持続に資するスキームを構築。 ・街のモチーフとなっている蝶(アサギマダラ)をはじめとした生物のモニタリングを通じて、里山の保全や庭造りの活動に繋げる。 ・住民同士の交流を深めるコミュニティ形成の拠点「コミュニティコテージ」を分譲地内に配置。住民専用の施設として、レンタルキッチンやコワーキング・BBQ スペースなどを設けているほか、住民専用の共用用品として、ガーデニング・アウトドア・レジャー用品などが保管され、住民は当日でもレンタル可能。また、万が一の災害時には、防災拠点としての役割も備えている。	
	健康快適	・スマートフォンから操作可能な住民専用のタウンアプリ【homehub】を導入。「コミュニティコテージ」や各種共用用品の利用予約のほか、スマートフォンで「コミュニティコテージ」を施解錠が可能。また、タウンサービスの中でオンライン診療も導入予定。安心快適な街づくりを推進。	
先導事業・認定等の取得	ABINC 認定を申請中(2025 年 3 月に結果発表)		
⑤ おおきな空と海を一望する 星空テラス まちで最も標高が高く、ダイナミックな眺望が広がるスポット。 晴天の空が眼下でグランピングもお楽しみいただけます。  ④ トレジャーフォレスト 自然の地形を活かしたハイキングコースも設けました。  ⑩ キッズパーク 小さなお子様も安心して楽しめる遊具や広場を設け、 ⑥ 風の丘 心地よい海風が吹く見晴らしのいい丘。前面に可憐な草花を植栽。 ⑦ ブリーズベインストリート まちの中心を縦断するメインストリート。  ⑧ コミュニティパーク 「コミュニティコテージ」に隣接する憩いの公園。 ⑨ フィットネスパーク スポーツ広場や健康器具を設けています。 ① 住民同士ふれあいの拠点になる コミュニティコテージ 住民の皆様がコミュニティを醸成するスタイリッシュな共用施設。 ウッドデッキやBBQスペースなど無し、思うままに活用できます。  ② タウンゲート 敷地の北と南にある門のシンボルゲート。  ③ オーレリアンテラス 海側にあって飛来する渡り蝶「アサギマダラ」を待っています。 ウインズタウン神戸みずき台のランドプラン  ウインズタウン神戸みずき台の現地空撮			
里山緑地(トレジャーフォレスト)の一部、星空テラス、トレジャーフォレストの写真  コミュニティ醸成の場となるコミュニティコテージ(集会所) 			
環境共生要素技術を導入した効果	・開発の中で約 5.2ha の里山緑地を維持。里山緑地を住民主体で楽しく維持管理していくための、バックグラウンドストーリー(主人公はアサギマダラ)の作成、意識醸成に寄与。具体的効果は今後検証。		